



カーボンニュートラルLPガス 供給・受入開始のお知らせ

四国溶材商事グループの今治プロパンガス株式会社（以下「今治プロパンガス」と、アストモスエネルギー株式会社（以下「アストモスエネルギー」）は2024年10月よりカーボンニュートラルLPガスの売買に関する契約を締結し、カーボンニュートラルLPガスの受入および供給を開始しました。

今後は製造業等を中心として2029年の炭素税導入に向けてカーボンニュートラルLPガスの購入をご希望されるお客様に対し、CO₂排出量等のヒアリングから導入後のプレスリリースまで供給元であるアストモスエネルギーと連携し脱炭素ソリューションをご提供してまいります。

アストモスエネルギーが海外から調達・輸入するカーボンニュートラルLPガスは、LPガスの生産から燃焼消費までの輸送を含めた全てのバリューチェーンにおいて発生する温室効果ガスを、世界で行っている環境保全プロジェクトから得られたカーボンクレジットで相殺（カーボン・オフセット）し、LPガス使用によるCO₂排出を実質ゼロにすることができるLPガスです。

環境保全プロジェクトは、地球規模での温室効果ガス削減・排出抑制により地球環境の保全に寄与し人と自然の共存につながる、持続可能な開発目標（SDGs）にも関連しています。

今治プロパンガス株式会社は、自家消費ならびに関係会社である四国溶材商事株式会社（以下「四国溶材商事」）へカーボンニュートラルLPガスを供給いたします。両社の事務所並びに検査場に設置しているLPガスを燃料として稼働させる空調設備であるGHPを中心にカーボンニュートラルLPガスを利用することで、同施設のCO₂排出量を相殺し、LPガス使用によるCO₂排出を実質ゼロにする予定です。

今治プロパンガスは設立60周年、四国溶材商事は設立55周年を迎え、地震をはじめとした災害に強いLPガスの普及促進に取り組んで参りましたが、この度、脱炭素社会への取組の一環として今回の取組開始となりました。

今治プロパンガス、四国溶材商事、およびアストモスエネルギーは、今後もエネルギー事業者として環境負荷低減に向けた活動を推進し、持続可能な開発目標（SDGs）やカーボンニュートラル社会の実現に向けて取り組んでまいります。

以上



■カーボンニュートラルLPガス証書授与式

左から 松園智郎 執行役員西日本統括（アストモスエネルギー）、
村上明弘 取締役会長（四国溶材商事・今治プロパンガス）、
村上周子 代表取締役（四国溶材商事・今治プロパンガス）、
松本健史 四国支店長（アストモスエネルギー）

■本件に関するお問合せ

- ・四国溶材商事株式会社 TEL：0898-32-5225
- ・今治プロパンガス株式会社 TEL：0898-22-2212
- ・アストモスエネルギー株式会社人事総務部 TEL：050-3816-0700